

ご挨拶

弊社の前身は、東日本大震災直後の2011年3月に設立した「ABC エキスパート」という私の個人事業です。

私の専門は、知財戦略であり、ブランド戦略であり、事業モデルの立案であったのですが、震災直後にはあまりにも役に立ちませんでした。

しかし、いずれ来る再生・復興の際には、いち早く動けるように準備しておこうと思い、半ば勢いで新たな事業を立ち上げたのです。

屋号の由来は、「アグリビジネス (A)、ブランディング (B)、コーディネーション (C) の専門家」です。

そのように名付けたのは、早期の再生・復興を図るには、原点に立ち返り、それぞれの地域経済の中核をなす地元の農林漁業と商工業を立て直し、さらに、地元の農林漁業と商工業の連携（いわゆる農商工連携または6次産業化）により地域経済を活性化させることが何よりも重要と考えたからです。

当時は、事業プロデューサーという言葉も一般的ではなかったですし、知財とブランドと事業モデルを1つのパッケージとして捉えている人も少なかったと思います。

その後、私が農林水産省関東農政局選定の6次産業化プランナーや、全国農業協同組合中央会の顧問、農林水産省国立研究開発法人審議会の専門委員となるのに合わせて、ABC エキスパートも着実に成長してまいりました。

その活動の中で、**世紀を超えて人々のライフスタイルに溶け込むイノベーションに携わる**という想いを強くしていきました。

今、農業は難しい転換期をむかえています。日本の成長を支えてきた中小企業もまた然りです。

しかし、100年先の未来に、その農産物を、その産地を、その食文化を繋いで行きたい。100年先の日本に、その技術が、そのブランドが、その思い・理念が受け継がれていって欲しい。

そして、ただ単に残すのではなく、良いものはより評価される形で、持続的に発展する仕組みを作っていきたい、そういう想いでいます。

そのような思いから、2018年1月、ABC エキスパートを組織変更し、「農林漁業及び中小企業に関する、事業モデル又は知財戦略、ブランド戦略の立案及び実施」に特化させた「**アグリ創研株式会社**」を設立しました。

社名の由来は、「アグリ事業創出研究所」です。

100年先に届く新たな価値を創造する事業を、私たちと共に生み出していきましょう！

2018年1月吉日

アグリ創研株式会社
代表取締役社長

浅野 卓

